子育てのひろば№.３５６

我が子の気持ちを代弁して、楽しく遊ぶ第一歩に

つくしのこは、０歳～就学前の子どもと保護者が、好きなおもちゃで自由に遊べる施設です。

ある日、親子でブロック遊びを楽しむ微笑ましい姿を眺めていると、１歳の子どもがトコトコと近づいていきました。
「一緒に遊びたいのかな？」と保護者が我が子に尋ねると、まだおもちゃを手放したくない、といった表情をしました。
そこで、近づいてきた子どもに「あと少しで終わるから待ってね」と、我が子の気持ちを優しく代弁したのです。
すると間もなく、「どうぞ」「ありがとう」と自然なやりとりが生まれ、お互いに満足そうな笑顔が広がりました。

このように、子どもが集まる場所では、仲良く遊ぶときもあれば、おもちゃの貸し借りでトラブルになることもありますよね。これらは、社会性や人と関わる力を育む大切なステップです。
もし子ども同士で解決が難しいときは、大人が気持ちを代弁し、遊びの橋渡しをしてあげましょう。そうすることで、子どもたちは自然と「順番やルール」や「みんなで遊ぶ楽しさ」を学んでいきます。

困ったときは、つくしのこのスタッフにも気軽にご相談ください。一緒に子どもの成長を見守っていきましょう。

●問い合わせ先
つどいの広場つくしのこ
☎(４０８)７７７６

